

島根県立農林大学校 特別集中講義

農業経営者として必要な知識や技術を
基礎から最新分野までテーマ毎に集中
的に学ぶことができる全6講座
※講座毎のお申し込みも可能です



◆マーケティング講座(計4日間)

<8月~10月>

儲ける農業経営のために必要不可欠であるマーケティングの考え方や、市場出荷・個別販売等それぞれの流通チャネルの特徴を学び、販路拡大に向けた知識とスキルを身に付けることを目指します。

◆農業簿記入門講座(計4日間)

<11月>

簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成などを学び、青色申告を自らできるよう農業簿記検定3級程度の知識習得を目指します。

◆農業簿記発展講座(計4日間)

<12月>

基本的な財務諸表の作成ができる水準から、自身で財務諸表を読み取り経営改善につなげるための財務分析や会計管理できる水準への簿記スキルのステップアップを目指す講座です。

◆マネジメントスキル講座(計5日間)

<12月~1月>

GAPの考え方や労務管理、人材育成の手法などを学び、農場のマネジメントに対する理解を深めるための講座を実施します。

◆農業基礎知識講座(計4日間)

<2月>

農業生産で基本となる「土壌」「肥料」「農薬」「農業機械」について、各1日ずつ座学を通じて、初歩的な内容から農業者が知っておくべき基礎知識まで幅広い知識習得のため講座を行います。

◆経営革新講座(計4日間)

<2月~3月>

「スマート農業」、「六次産業化」についての講座を行い、中長期的な経営発展に向けた気づきを得ることを目指します。

■ マーケティング講座

儲ける農業経営のために必要不可欠であるマーケティングの考え方や、市場出荷・個別販売等それぞれの流通チャネルの特徴を学び、販路拡大に向けた知識とスキルを身に付けることを目指します。

マーケティング入門	まず基本となるマーケティングの理論や用語についての知識を習得する他、先進事例に基づき農業分野でのマーケティングの考え方の活用手法や必要性を学ぶ。	大阪経済大学 情報社会学部 教授 山本 公平 氏	8月26日 (水)
農産物流通の仕組み	市場流通などの流通機能概略や近年の流通チャネルの変化などを学び、農業経営者として実務で活用できる知識の取得を目指す。	株式会社花三 山口 敦寛 氏	9月30日 (水)
農産物の販路拡大に向けて	農産物販売において流通業者や実需者側から求められる点を理解し、新規就農者が販路拡大をするために取るべき情報発信や営業の手法などのテクニックを学ぶ。	1031ビジネスコンサルティング 代表 石本 和治 氏	10月7日 (水)
		株式会社 博報堂D Yメディアパートナーズ 中島 慶人 氏	10月14日 (水)

■ 農業簿記入門講座

簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成などを学び、青色申告を自らできるよう農業簿記検定3級程度の知識習得を目指します。

農業簿記 (導入)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月4日 (水)
農業簿記 (基礎)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月11日 (水)
農業簿記 (演習)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月18日 (水)
農業簿記 (復習)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月25日 (水)

■ 農業簿記発展講座

基本的な財務諸表の作成ができる水準から、自身で財務諸表を読み取り経営改善につなげるための財務分析や会計管理できる水準への簿記スキルのステップアップを目指す講座です。

会計管理とファイナンス	農業経営を数字で分析・把握し、金融機関等に資金調達に向けた説明が適格に行える会計管理技術を習得する。(農業簿記の基本知識が前提)	原田公認会計士・税理士事務所 原田 佑嗣 氏	12月2日 (水) 12月3日 (木)
経営と税制	経営者として理解しておくべき税制 (消費税・社会保険など) の知識を身につける。	原田公認会計士・税理士事務所 原田 佑嗣 氏	12月16日 (水) 12月17日 (木)

■ ■ マネジメントスキル講座

GAPの考え方や労務管理、人材育成の手法などを学び、農場のマネジメントに対する理解を深めるための講座を実施します。

農業におけるリスク管理	農業生産における食品安全のリスクに対し、GAPの考え方に基づきどのように対応していくのか、リスク管理手法について習得する。	株式会社 ファーム・アライアンス・マネジメント 代表取締役 松本 武 氏	12月22日(水) 12月23日(木)
農業での労務管理	雇用を始めるにあたっての入門として、人材確保しやすい労働環境を構築していく労務管理の基本や労働関係法規の基礎知識を学ぶ。	橋本将詞社会保険労務士事務所 橋本 将詞 氏	1月13日(水)
コーチング	雇用者の実力を十分に引き出したり、課題を円滑に把握し、改善に向けた指示等を出すための手法を習得する。	ホライズンコンサルティンググループ 株式会社 代表取締役 庄司和弘 氏	1月22日(金)
経営者としての法知識	経営者として理解しておくべき法律知識（民法に基づく契約の概念や法制度からみる法人化の流れ等）の知識を身につける。	橋本将詞社会保険労務士事務所 橋本 将詞 氏	1月27日(水)

■ ■ 農業基礎知識講座

農業生産で基本となる「土壌」「肥料」「農薬」「農業機械」について、各1日ずつ座学を通じて、初歩的な内容から農業者が知っておくべき基礎知識まで幅広い知識習得のため講座を行います。

土壌・肥料・農薬	農業生産の基本となる土壌・肥料・農薬についての基礎知識を学ぶ。	株式会社オーガニックワン 鈴木 健太郎 氏	2月2日(火) 2月3日(水) 2月4日(木)
農業機械	農作業安全、農機の仕組みやメンテナンス方法、経営面積に応じた適切な農業機械の選択など、農業機械についての基礎知識を学ぶ。	島根県立農林大学校 講師 西島勲 氏	2月10日(水)

■ ■ 経営革新講座

「スマート農業」、「六次産業化」についての講座を行い、中長期的な経営発展に向けた気づきを得ることを目指します。

スマート農業	普及が進みつつあるスマート農業技術の活用方法から、研究が進む最新の新技術についてスマート農業全般について幅広い知識を身につける。	デジタルハリウッド大学 教授 太場次一 氏	2月17日(水) 2月18日(木)
6次産業化の基礎	6次産業化や食品加工を始める前に知っておくべき各種法規や衛生管理などの基礎知識を学ぶ。その他、6次産業化へのヒントを得ることを目的に先進事例学習を行う。	ベジフルコミュニティいばらき 代表 田野島 万由子 氏	3月3日(水) 3月4日(木)

募集要項

1. 受講料

無料

※「農業簿記入門講座」のみテキスト代(2,860円)実費負担あり



2. 対象者

- ・県内で自営就農・雇用就農をされている方
- ・自営就農・雇用就農に向けて研修中の方
- ※家庭菜園、趣味の花づくり、庭先果樹などの方は受講不可
- ※本講座は農林大学校のカリキュラムの一部としても実施し、本校学生も受講します。

3. 募集定員

各講座10名程度



4. 研修時間

10:30～16:40（途中昼休憩等あり）

- ・1限目/10:30～12:00, 2限目/13:20～14:50, 3限目/15:10～16:40
- ・1日3コマ 計4時間30分（1コマ=90分）

5. 研修会場

島根県立農林大学校
〒699-2211 島根県大田市波根町970-1

申込方法

別紙受講申込書をFAX・メール・電話のいずれかでお申し込みください。

申込み締切日：7月10日(金)

※Faxは添書不要です

主催

島根県立農林大学校

〒699-2211 島根県大田市波根町970-1

TEL:0854-85-7012 (8:30～17:00)

お問合せ・お申込み

株式会社パソナ

農業経営者養成事業運営事務局

☎ 0852-31-3438

(平日 9:00～17:30)

☎ 0852-31-3439

✉ p.matsue@pasona.co.jp

〒690-0003 松江市朝日町477-17 松江SUNビル 3F